

# 平成29年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」 における矢田西中学校の結果の分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、平成29年4月から7月末までの期間に、2年生を対象として、「実技に関する調査」と「質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、体力等の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科も含め、総合的に子どもの体力向上をめざしています。

## 1 調査の目的（全国体力・運動能力、運動習慣等調査に関する実施要領より抜粋）

- (1) 子供の体力・運動能力等の状況に鑑み、国が全国的な子供の体力・運動能力の状況を把握・分析することにより、子供の体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会、各国公私立学校が全国的な状況との関係において自らの子供の体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子供の体力・運動能力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各国公私立学校が各児童生徒の体力・運動能力や運動習慣、生活習慣、食習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

## 2 調査の対象

- ・国・公・私立学校の中学校第2学年、中等教育学校第2学年、特別支援学校中学部第2学年の原則として全生徒
- ・矢田西中学校では、2年生 37名

## 3 調査内容

- ・生徒に対する調査
- ア 実技に関する調査（以下「実技調査」という。測定方法等は新体力テストと同様）  
中学校調査では、以下の種目を実施する。  
〔8種目〕 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、持久走、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げ（※持久走か20mシャトルランのどちらかを選択）
- イ 質問紙調査  
運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査（以下「生徒質問紙調査」という。）を実施する。

# 平成29年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証シート

## 全体の概要

大阪市内 矢田西 中学校	生徒数	37
--------------	-----	----

## 平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール 投げ	体力合計点
男子	29.95	32.95	52.90	53.00	385.67		7.80	175.05	20.59	45.05
大阪市	29.00	27.45	41.55	51.39	409.58	84.05	8.10	189.74	20.39	41.00
全国	28.89	27.45	43.20	51.89	391.23	85.99	7.99	194.54	20.56	42.11
女子	24.71	25.36	47.43	46.00	277.71		8.66	151.93	13.14	50.07
大阪市	24.11	23.81	44.70	46.89	303.77	57.92	8.95	165.67	13.06	49.27
全国	23.82	23.73	45.86	46.76	287.36	59.14	8.80	168.57	12.96	49.97

## 結果の概要

男女とも体力合計点で全国を上回ることができた。種目別で見ると、本校の課題である立ち幅とびは今年度も男女とも下回ったが、男子は立ち幅とび以外すべて全国を上回り、女子も反復横跳びと立ち幅跳び以外は全国を上回った。

生徒質問紙の結果では、男女とも体力には自信を持っており、体育やスポーツに関する興味・関心・意欲は高い。また、保健体育科の授業は、目標がしっかりと示され、タブレット等を活用しながら、仲間どうして協力したり、教えあう主体的・協働的な学びができており、授業が楽しいと感じていることがうかがえる。

一方で、睡眠時間やスマートフォン等の使用時間など、健康・体力向上に留意した生活面には大きな課題がみられる。

## これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

これまで体育の授業のなかで、集団行動・集団規律を大切にしながら、運動が得意・苦手にかかわらず、目的意識をもって意欲的に取り組めるよう、個々に応じた指導を行ってきた。また、ICT機器を活用して仲間の体の動きを撮影し、互いにアドバイスしあったり、グループで話し合いをさせたりするなど、協働的な学びを取り入れてきた。こうした取り組みの成果によって、授業への充足度だけでなく、運動やスポーツへの興味・関心や意欲が高く、着実に体力・運動能力が高まってきた。特に、総合評価Eに分類される生徒がいないなど、運動が苦手な生徒もしっかりと体力・運動能力を向上させてきたことがわかる。

また、体育大会などの学校行事、日常の活動に一生懸命取り組み、成果を出すことで、達成感が高まり、意欲的に何でも取り組もうという姿勢が培われている。

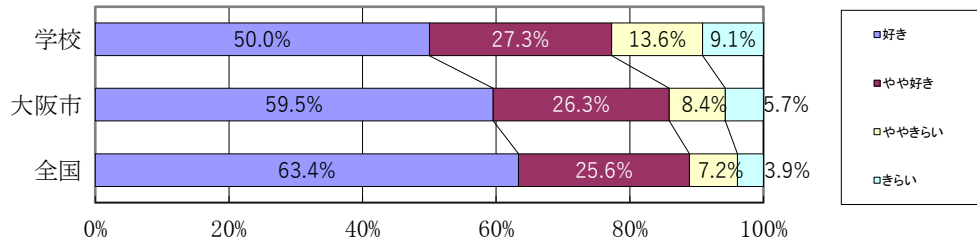
今後も保健体育科の授業で基礎的な体力・運動能力や体力向上への意欲を育成するとともに、体育的行事の充実などに取り組んでいく。また、小規模校がゆえに難しい面のある部活動の活性化、食育や基本的な生活習慣の確立にも一層取り組み課題解決につなげていく。

# 運動やスポーツについて（男子）

質問番号	質問事項
------	------

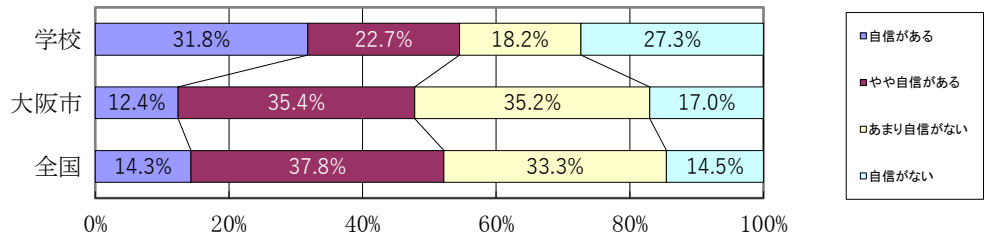
1

運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか



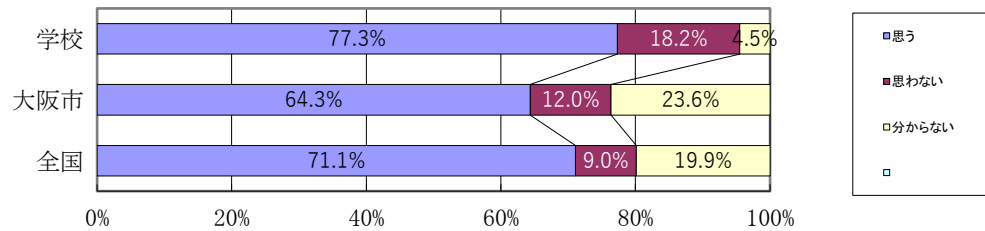
2

自分の体力・運動能力に自信がありますか。



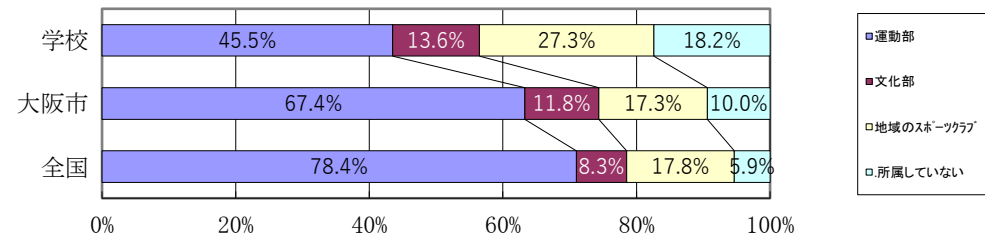
4

中学校を卒業した後、自主的に運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか。



5

学校の部活動や地域のスポーツクラブに所属していますか。当てはまるものを全て選んでください。



## 成果と課題

男子は、学校の運動部に所属する生徒が少なく、地域のスポーツクラブに所属する生徒を合わせても、日常的に運動をする機会がない生徒が多い。そのため体力に自信がない生徒の割合も高くなっている。しかしその割には運動が好きで、運動への意欲や関心は高い。授業や行事のなかで、意欲的に運動に取り組み、達成感や充実感を持たすことができているといえる。

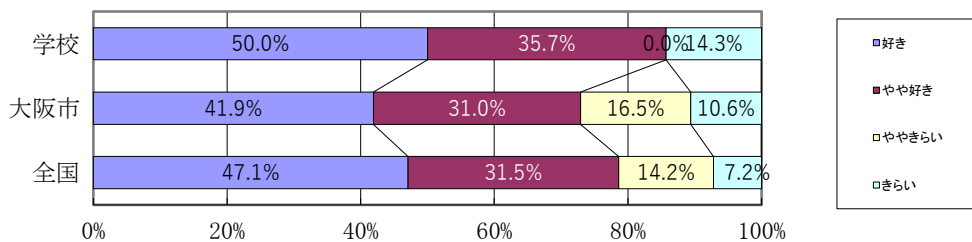
## 今後の取組

今後も、授業や行事の中で意欲的に運動に取り組める工夫を図っていく。  
また、小学校との連携もさらに図りながら、選択肢が少ない運動部であっても、多くの生徒が参加し充実感が得られるよう取り組んでいく。

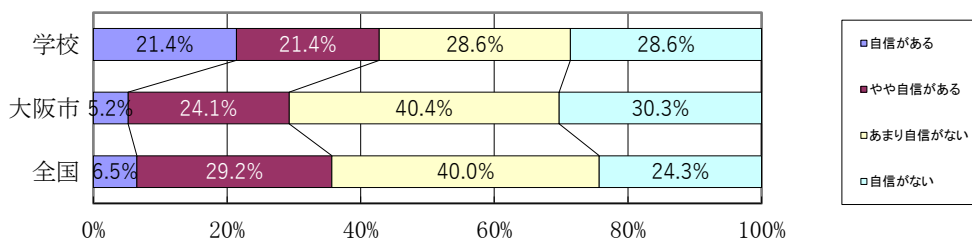
# 運動やスポーツについて（女子）

質問番号	質問事項
------	------

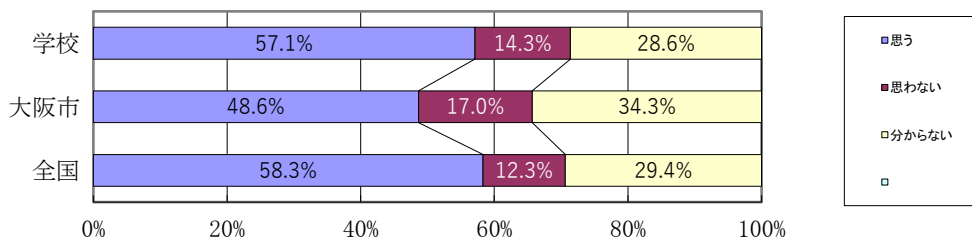
1  
運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか



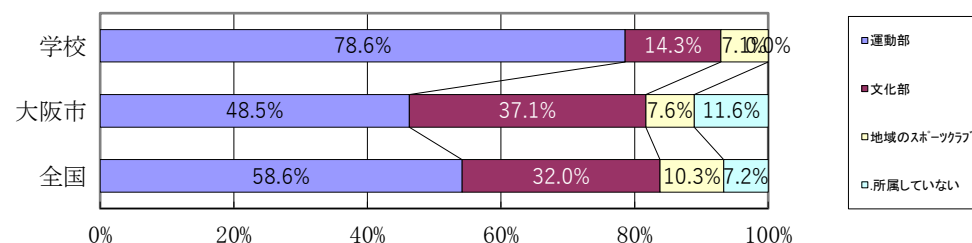
2  
体力・運動能力に自信がある



4  
中学校を卒業した後、自主的に運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか。



5  
学校の部活動や地域のスポーツクラブに所属していますか。当てはまるものを全て選んでください。



**成果と課題**  
女子は運動部に所属する生徒が多く、日常的に運動する機会が多い。授業・行事・部活等の取り組みの成果があらわれており、運動が好きで、体力にも自信があり、今後も意欲的に運動に取り組みたいと考える生徒の割合も高くなっている。

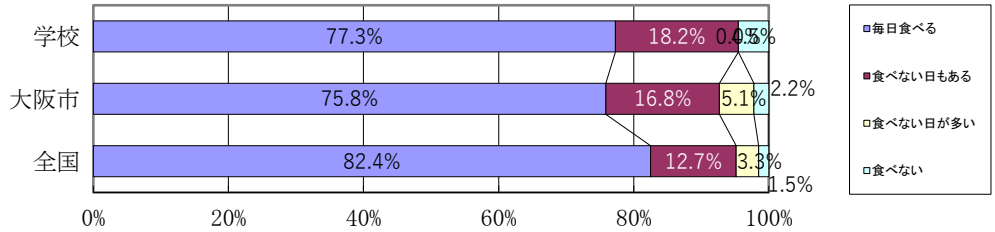
**今後の取組**  
今後も、授業や行事の中で意欲的に運動に取り組める工夫を図っていく。  
また、小学校との連携もさらに図りながら、選択肢が少ない運動部であっても、多くの生徒が参加し充実感が得られるよう取り組んでいく。

# ふだんの生活について（男子）

質問番号	質問事項
------	------

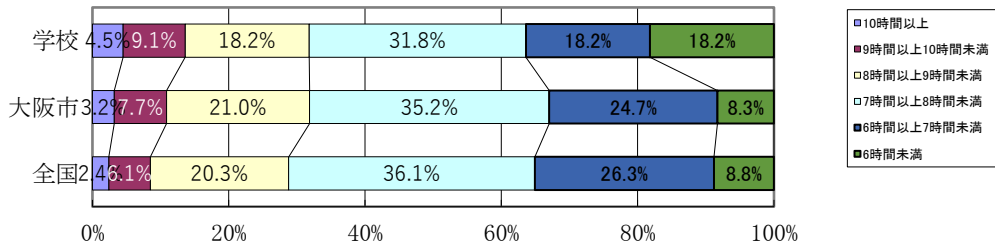
7

朝食は毎日食べますか(学校が休みの日も含める)



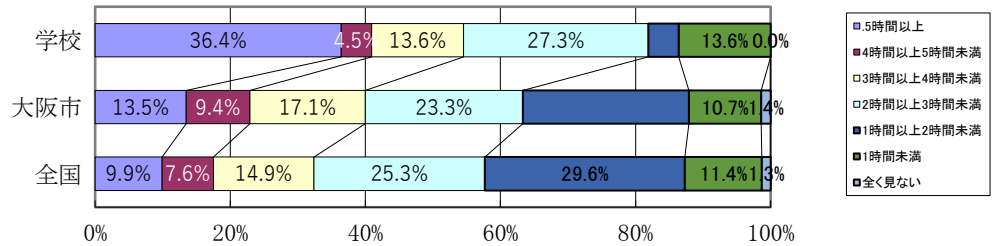
9

毎日どのくらい寝ていますか。



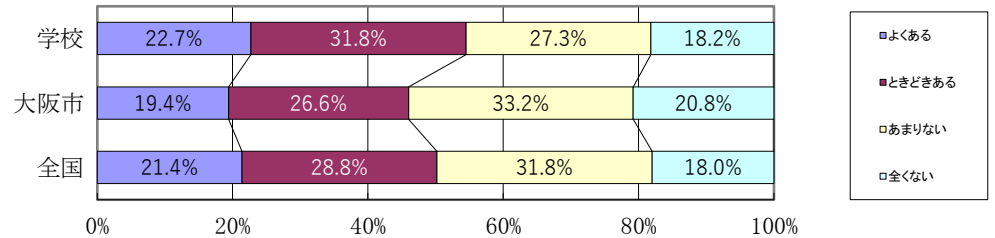
10

ふだんの平日(月～金曜日)について聞きます。学校から帰った後、1日にどのくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。



14

家の人から運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツを積極的に行うことを勧められることがありますか。



## 成果と課題

毎日朝食を食べる生徒は95%を超えたが、全く食べない生徒の割合が高い。また、睡眠時間が6時間未満の生徒の割合が高い。さらに、テレビ、スマートフォン等の画面を1日5時間以上見ている生徒の割合が非常に高い。基本的な生活習慣に課題があるとともに、健康や体力向上に留意した生活ができていない生徒が多い。食育や健康教育に積極的に取り組んでおり、健康や運動に関心は高いが、まだ自分の生活を自ら律する態度が育っていないといえる。

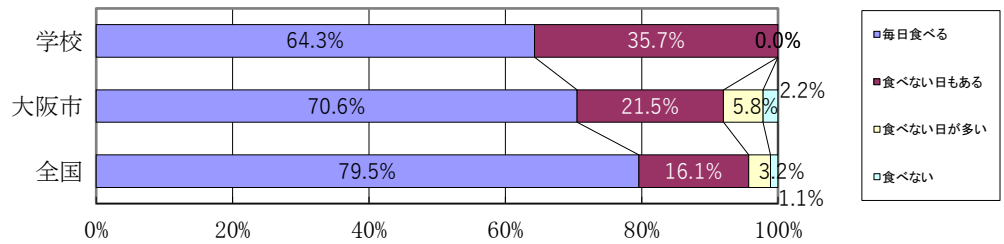
## 今後の取組

今後も食育や健康教育に積極的に取り組み、知識だけでなく、行動を伴う理解につなげていく。また、運動に関して関心が高い家庭も多いことから、家庭との連携も図って、基本的な生活習慣の確立などに一層取り組んでいく。

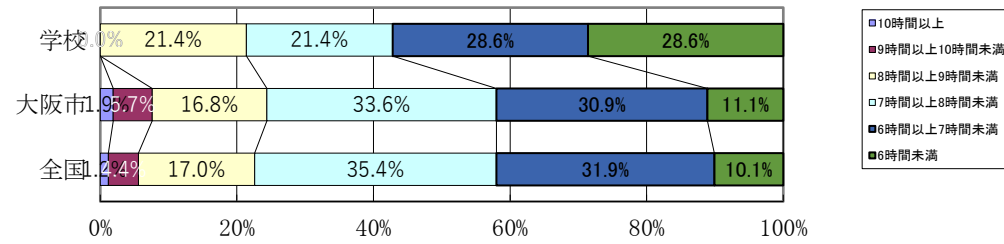
# ふだんの生活について（女子）

質問 番号	質問事項
----------	------

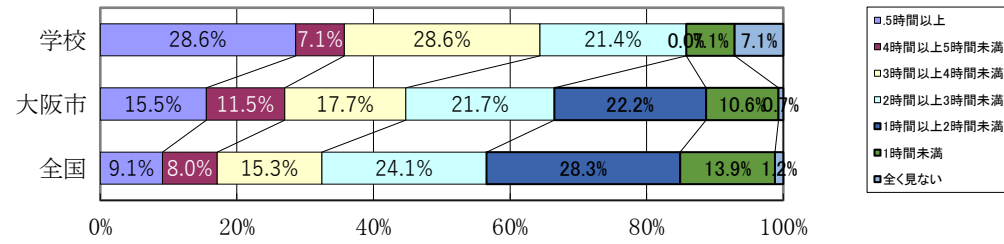
7  
朝食は毎日食べますか(学校が休みの日も含める)



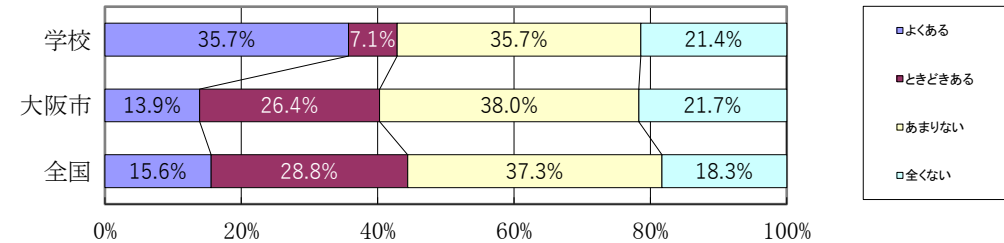
9  
毎日どのくらい寝ていますか。



10  
ふだんの平日(月～金曜日)について聞きます。学校から帰った後、1日にどのくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。



14  
家の人から運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツを積極的に行うことを勧められることがありますか。



**成果と課題**  
 女子は朝食を全く食べない・食べない日が多いと回答する生徒がなく、概ね毎日朝食を摂取している。一方で、睡眠時間が6時間未満の生徒の割合やテレビ、スマートフォン等の画面を1日5時間以上見ている生徒の割合が非常に高い。基本的な生活習慣に課題があるとともに、健康や体力向上に留意した生活ができていない生徒が多い。食育や健康教育に積極的に取り組んでおり、健康や運動に関心は高いが、まだ自分の生活を自ら律する態度が育っていないといえる。

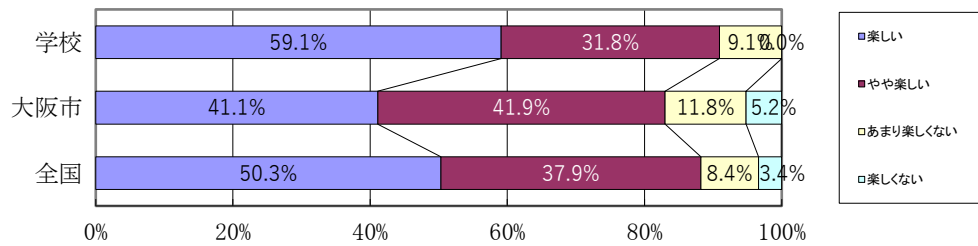
**今後の取組**  
 今後も食育や健康教育に積極的に取り組み、知識だけでなく、行動を伴う理解につなげていく。また、運動に関して関心が高い家庭も多いことから、家庭との連携も図って、基本的な生活習慣の確立などに一層取り組んでいく。

# 保健体育の授業について（男子）

質問番号 質問事項

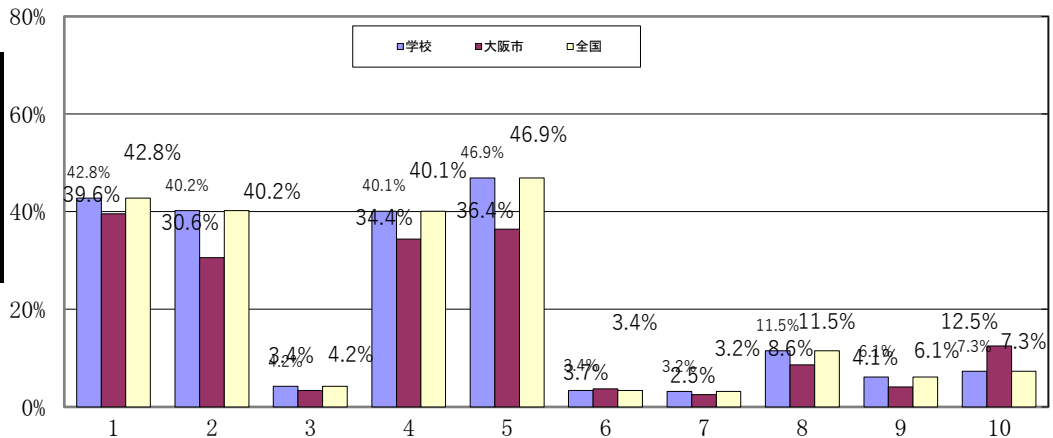
18

保健体育の授業は楽しいですか



23

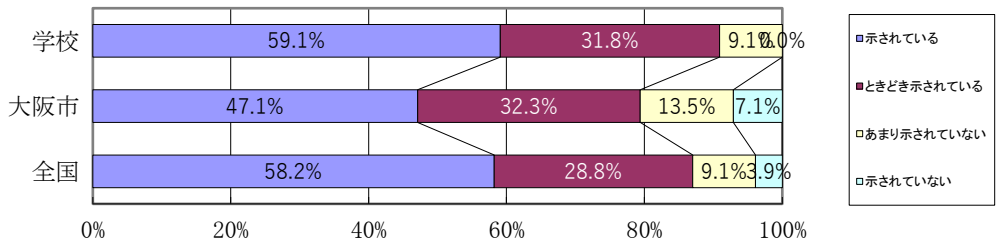
これまでの体育の授業で「できなかったことができるようになった」きっかけ、理由はどのようなものがありましたか



- 1 授業中先生に個別にコツやポイントを教えてもらった
- 2 授業中自分で工夫した
- 3 自分に合った場やルールが用意された
- 4 先生や友達のまねをしてみた
- 5 友達に教えてもらった
- 6 授業中に自分の動きをビデオで!
- 7 授業外で先生に教えてもらった
- 8 授業外で自分で練習した

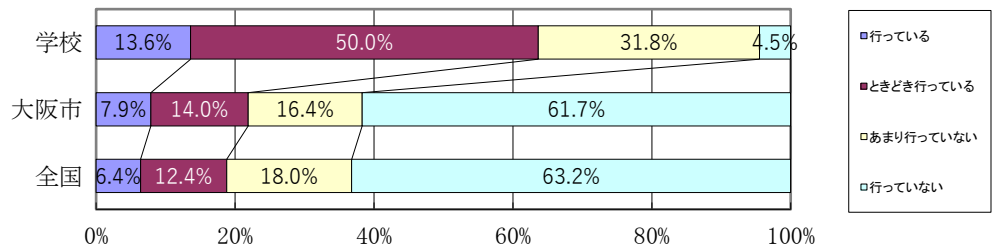
19

ふだんの保健体育の授業では、授業の始めに授業の目標(目当て・ねらい)が示されていますか。



24

ふだんの保健体育の授業で、ビデオ・デジタルカメラ、タブレット端末などを用いて、自分や友達の動きを撮影して活用する活動を行っていますか。



## 成果と課題

授業の中で目標を明確に示して意欲を持って取り組ませることや、タブレットを使って体の動きを撮影し、互いにアドバイスしあう活動や、グループで話し合わせる活動などを積極的に取り入れることで、授業での主体的・協働的な学びができています。その結果、授業が楽しいと感じている生徒が多い。

## 今後の取組

今後も、運動が得意・苦手にかかわらず、個々の目標を明確にさせ、意欲的に取り組む姿勢を培うとともに、協働的な学びを積極的に取り入れて、学びの質の高い授業に取り組んでいく。

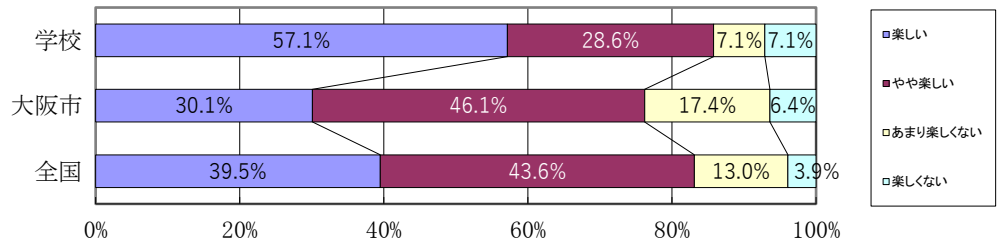




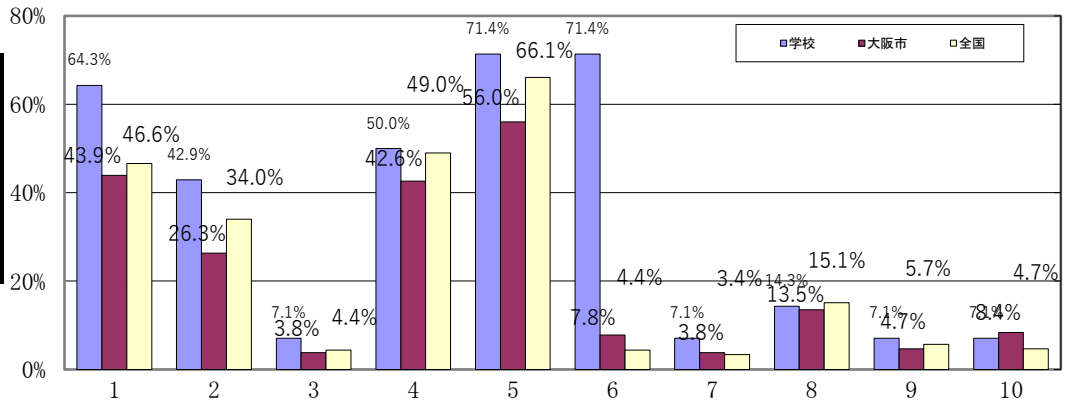
# 保健体育の授業について (女子)

質問番号 質問事項

18  
保健体育の授業は楽しいですか

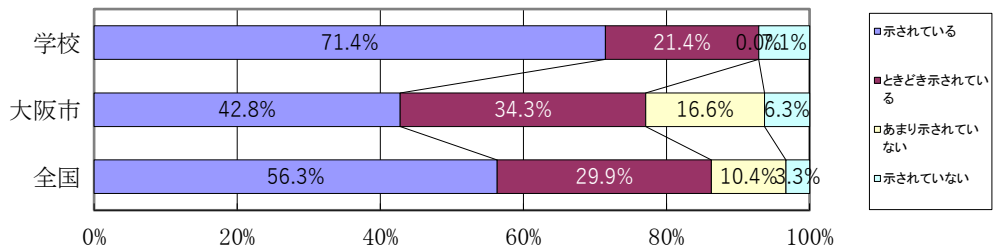


23  
これまでの体育の授業で「できなかったことができるようになった」きっかけ、理由はどのようなものがありましたか

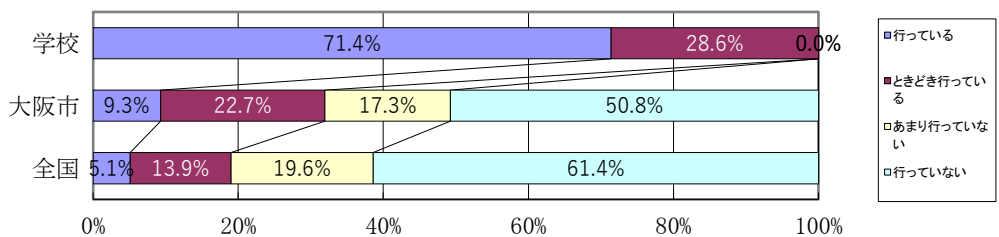


- 1 授業中先生に個別にコツやポイントを教えてもらった
- 2 授業中自分で工夫した
- 3 自分に合った場やルールが用意された
- 4 先生や友達のまねをしてみた
- 5 友達に教えてもらった
- 6 授業中に自分の動きをビデオで見つ
- 7 授業外で先生に教えてもらった
- 8 授業外で自分で練習した

19  
ふだんの保健体育の授業では、授業の始めに授業の目標(目当て・ねらい)が示されていますか。



24  
ふだんの保健体育の授業で、ビデオ・デジタルカメラ、タブレット端末などを用いて、自分や友達の動きを撮影して活用する活動を行っていますか。



**成果と課題**  
授業の中で目標を明確に示して意欲を持って取り組ませることや、タブレットを使って体の動きを撮影し、互いにアドバイスしあう活動や、グループで話し合わせる活動などを積極的に取り入れることで、授業での主体的・協働的な学びができています。その結果、授業が楽しいと感じている生徒が多い。

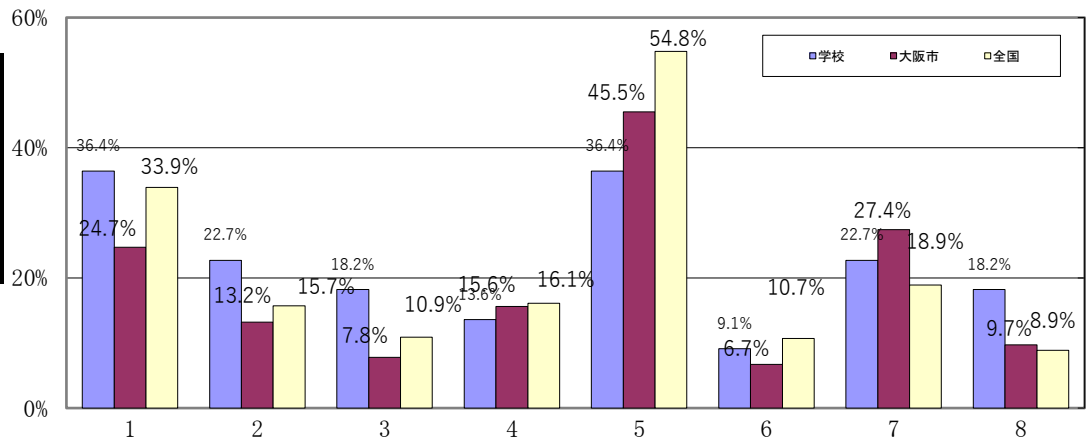
**今後の取組**  
今後も、運動が得意・苦手にかかわらず、個々の目標を明確にさせ、意欲的に取り組む姿勢を培うとともに、協働的な学びを積極的に取り入れて、学びの質の高い授業に取り組んでいく。

## その他（男子）

質問番号 質問事項

29

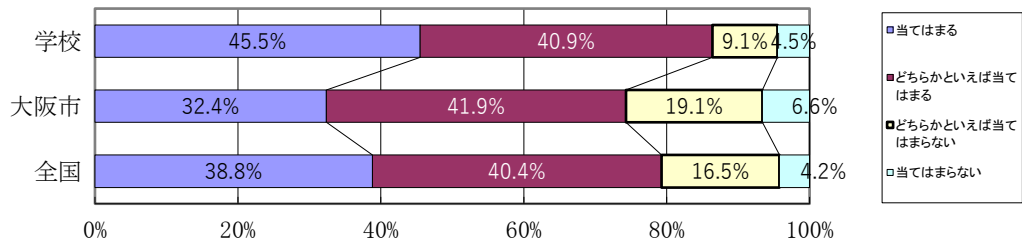
オリンピック・パラリンピックへの気持ち



- 1 関心が高まる      2 自分も行って      3 内容・歴史を知りたい  
 4 自分も出場したい      5 試合を見に行きたい      6 ボランティアをしてみたい  
 7 わからない      8 その他

31

難しいことでも、失敗を恐れ  
ないで挑戦している。



### 成果と課題

男女ともに自分にはよいところがあると回答する生徒の割合が全国・大阪市平均よりも少なかった。一小一中で1クラスという同一集団の中で生活してきたことから、なかなか自他の違う面を見る機会が少なく、自尊感情が育ちにくい面がある。しかし、難しいことでも失敗を恐れず挑戦していると回答する生の割合は高く、意欲的に物事に取り組もうという姿勢がある。体育の授業や行事などで何事も最後まで頑張るように取り組んでいる成果があらわれている。

### 今後の取組

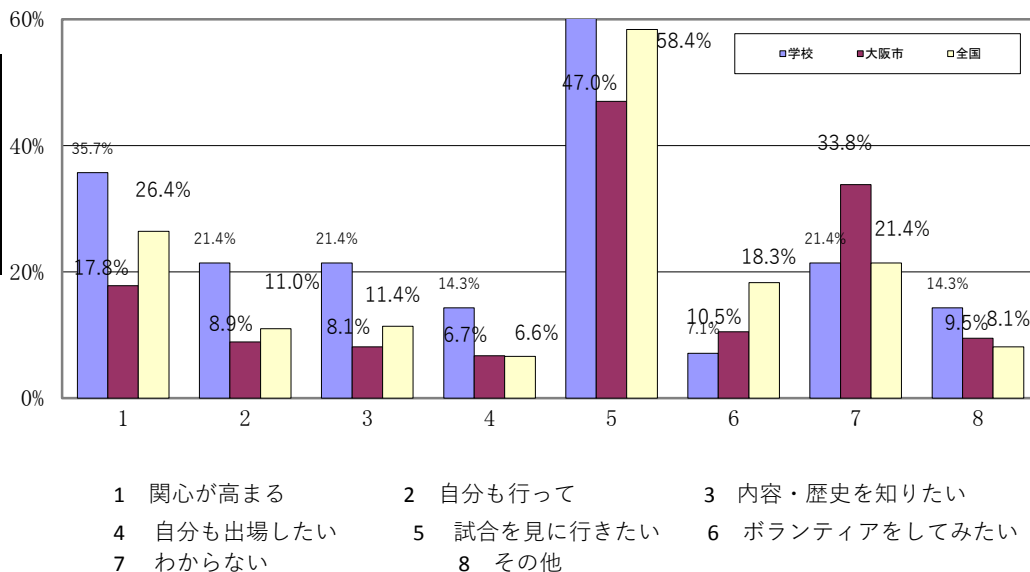
今後も粘り強く最後まで取り組み、やればできるという達成感を数多く味あわせるように取り組んでいく。また少人数集団の中でも自他のよい面をみつけられるような取り組みを積極的に取り入れていく必要がある。

## その他（女子）

質問番号	質問事項
------	------

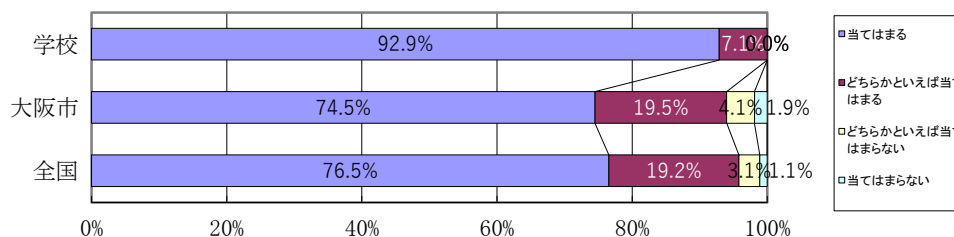
29

オリンピック・パラリンピックへの気持ち



30

ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある。



### 成果と課題

男女ともに自分にはよいところがあると回答する生徒の割合が全国・大阪市平均よりも少なかった。一小一中で1クラスという同一集団の中で生活してきたことから、なかなか自他の違う面を見る機会が少なく、自尊感情が育ちにくい面がある。しかし、ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがあると回答する生の割合は高く、達成感を味わっている生徒が多い。体育の授業や行事などで何事も最後まで頑張るように取り組んでいる成果があらわれている。

### 今後の取組

今後も粘り強く最後まで取り組み、やればできるという達成感を数多く味あわせるように取り組んでいく。また少人数集団の中でも自他のよい面を見つけられるような取り組みを積極的に取り入れていく必要がある。